

—スタッフ紹介—

役 職	スタッフ名
部 長	射場 昭典
副医長	樋口 雅俊
医 員	松浦 昌三
非常勤医員	芝野 秀哉
非常勤医員	上村 啓文(7月退職)

—概要—

当科では、泌尿器科悪性腫瘍(腎癌、膀胱癌、腎盂尿管癌、前立腺癌、精巣癌、陰茎癌)、尿路結石症、尿路感染症、排尿障害、小児泌尿器科疾患(包茎、停留精巣)をはじめとする泌尿器科疾患全般の診療を行っている。

2021年度主任部長の萩野恵三先生(泉佐野おかざきクリニック院長)と医長の佐々木有見子先生(向陽病院泌尿器科部長)が退職された。代わりに芝野秀哉先生と上村啓文先生が赴任された。年間の外来患者数は14,304人(うち新規患者数は608人)、入院患者数は583人であった。当科で2022年に施行した手術の詳細は以下の表を参考にさせていただきたい。主な手術は膀胱全摘除術2件、腹腔鏡手術(副腎、腎、腎尿管など)27件、経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-BT)116件、経尿道的尿管碎石術(TUL)93件、経皮的腎碎石術(PNL)17件、経尿道的レーザー前立腺核出術(HoLEP)30件などであった。

泉州地域における泌尿器科診療の基幹施設の一つとして、数多くの手術実績を地道に積み重ねていくことにより、地域社会に貢献していきたいと考える。

—実績—

2022年1月～12月
年間手術総計:367件(ESWL除く)

開創手術:31件
腹腔鏡手術:27件
尿路内視鏡手術:309件

手術名	開創	腹腔鏡	ロボット
副腎摘除術	0	3	0
単純腎摘除術	0	0	0
根治的腎摘除術	0	9	0
腎部分切除術	0	2	0
腎盂形成術	0	0	0
腎尿管全摘除術	0	10	0
尿管膀胱新吻合術	0	0	0
膀胱全摘除術	2	0	0
尿管皮膚瘻造設術	1	1	0
回腸導管造設術	4	0	0
前立腺全摘除術	0	0	0

手術名	件数
精巣摘除術	0
高位精巣摘除術	3
精巣固定術	0
精巣水腫・精液嚢根治術	9
精管切断術	2
包茎手術	4
女子尿失禁根治術	0
PNL	17
TUL	93
膀胱碎石術	16
TUR-P/HoLEP	30
TUR-Bt	116
腎盂尿管鏡検査	22
ESWL	57
腹腔鏡下尿管摘出術	2
腹腔鏡下後腹膜腫瘍摘除術	1
腹腔鏡下リンパ節生検	0

手術名	件数
過酸化水素水注入	0
尿管尿管吻合術	0
尿管膀胱新吻合術	0
経尿道的尿管拡張術	0
尿管部分切除術	0
創部縫合術	0
内尿道切開術	1
尿道カルンクル切除術	1
陰茎生検	2
精巣捻転手術	2
陰茎部分切除術	0
陰茎全摘除術	0
膀胱尿管新吻合術	0
膀胱切石術	0
骨盤内臓全摘	0
後腹膜リンパ節郭清術	0

—今年度の成果と反省点—

異動のために4人体制で診療を行うことになったが、外来患者数、入院患者数および手術件数は前年とほぼ同等で、大きな混乱やトラブルなく診療を行うことができた。

新規患者数が昨年より明らかに減少した。コロナ下の影響もあるかもしれないが、地域の先生方から信頼されるよう努めたい。

—来年度への抱負—

泌尿器科の進歩は著しく、外科的治療では腹腔鏡手術やロボット支援手術といった低侵襲治療が普及し、薬物治療では革新的な新薬が次々に産み出されている。多くの患者から「ありがとう」と言っていただけるように、最新で良質な医療を安全に提供できるように日夜診療に励む。

救急患者や時間外患者を積極的に診察することにより、入院患者数(年間600名)および手術件数(年間400件)を増加させる。

近い将来導入予定であるロボット支援手術を安全に提供できるように尽力する。